

明けましておめでとうございます。

旧年中のご厚情に深謝し、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

11月に寒波が来て寒くなりましたが、12月はまだ模様天候で気温の方も寒い日があったり、暖かい小春日和があったりと面白く季節が移ろいでおります。

昨年はイギリスのEU離脱、アメリカ大統領には泡沫候補と言われていたトランプが当選しました。ソ連が崩壊し、アメリカを覇権国とした“今回のグローバリズム”が始まった。レーガン、サッチャーが始めた新自由主義に基づく構造改革やグローバリズムが人々を幸せにすると考えていたが、これを推し進めることにより格差が広がり、国民の多くは恩恵を受けていない。逆に、医療費高騰や社会保障削減、さらにはグローバリズムによる低賃金競争、失業、実質賃金の低下（貧困化）により、社会に不安が広がっており不穏な空気が蔓延しています。アメリカの中流白人が下流化した結果、人々の不満がトランプの当選となった。これからはネオコンが排斥され、グローバル化の波はいったん収まり、各国は内向きになり、保護主義が蔓延して世界が不況の波に突入するのではないかと心配しています。

トランプはアメリカファーストで物事を考える。アメリカは世界の警察官にはならない。世界中が保護主義になって他国はどうなろうが知ったことではない。アメリカは自己中になり、自己防衛に走るであろう。TPPにおいても土壇場で参加しないと宣言して、日本との約束なんかなんとも思っていない。日米安全保障条約があるけれども、アメリカは日本を守ってくれることはあり得ない。日本のために血を流してくれる訳がない。大多数の国民は安保があるから大丈夫と思っているが、いつなん時何が起こるかわかりません。自分の国は自分で守るのが当然なのでアメリカに何も言えません。そのいき着く先は世界各国が軍備拡張に走ってしまっていて、とどのつまりは戦争しか無くなってしまおう。マスゴミの提灯記事に騙されずに真実は何かを問い続け、そうならないために何が出来るかを考えて行動する分岐点になるのではないか。

当事務所では税理士法人になってから、我々の信条、クレドを毎日朝礼で唱和をしています。大高友紀税理士事務所当初から経営理念として掲げている“三方良し”もクレドの中に入っています。“三方良し”は売り手よし、買い手よし、世間よしで、豊郷町が発祥の地とされ、近江商人の心の糧として現代にまで受け継がれています。TKCの理念「自利利他」の精神で、今年も精進いたしますのでよろしくお願い申し上げます。

2017年が皆様にとって良き年となりますようにお祈り申し上げます。